



ぜぜようちえんだより



令和7年12月
大津市立膳所幼稚園
園長 村上 淳子

働いていても幼稚園～預かり保育の充実をめざして～

幼稚園では、朝から夕方まで毎日預かり保育(ぜぜっこ)を行っています。年々就労される保護者が増える中で『働いていても幼稚園』を合言葉に仕事をしている保護者の方と幼稚園が共に子どもを育てるという意識で取り組んでいます。預かり保育では、膳所小学校の児童クラブのお兄さんお姉さんや地域の方と一緒に遊んだり、地域の神社など施設に遊びに行かせていただいたり、保育後も子ども達が多様な経験を重ねていけるよう工夫しています。



児童クラブ(みかん組)さんと遊んでいるよ。

この日は、3歳児の子ども達が3年生のお兄さんお姉さんに「これ読んで」と自分のお気に入りの絵本を読み聞かせをしてもらっていました。自分だけに読んでもらえことがとても嬉しい様でした。

最近では、3年生が作ってくれたブンブンゴマを回せるようになりたい幼稚園の子ども達に手を添えたりしながら何度も優しく教えてくれる様子も見られます。

地域の人と遊んだり、神社に遊びに行ったり

11月に膳所神社へ散歩に出かけました。園庭とは違う雰囲気のある境内の周りで、木の実や紅葉している葉を見つけたり、遊具で遊ばせてもらったり、地域にある神社を身近に感じる機会となりました。

また、近くにお住まいのご年配の方にも遊びに来ていただき、毛糸の飾りやコマ回しを教えてもらっています。

★子ども達と一緒に時間を過ごしていただける方がおられましたら、幼稚園までご連絡ください。



幼稚園預かり保育概要

★預かり保育(申請必要)

8時30分～17時30分まで 春夏冬休みも実施

編集後記

膳所幼稚園長 村上 淳子

近年は、家庭においても地域においても人間関係が希薄化し、子ども達の人と関わる力の弱さが危惧されています。預かり保育の時間では、地域のつながりを大切に、憧れの気持ちや社会性、自主性などの力を育む一助になればと思っています。

散歩に出かけたり、地域の多様な人との触れ合いを通して、人と関わる心地よさや信頼感を育むことにつながっていくよう願っています。

長時間預けておられる保護者の方にも、写真等で活動の様子を掲示し、子ども達の様子を伝えながら、安心して利用してもらえるよう教員間で連携しています。

今の子ども達の生活に不足していると言われている **3つの間**(心や体を解放できる場<空間>・ゆったり流れる子ども時間<時間>・いろいろな人とつながり一緒に遊ぶ<仲間>)を大切にしたい家庭的な雰囲気の預かり保育を充実させていきたいと思っています。